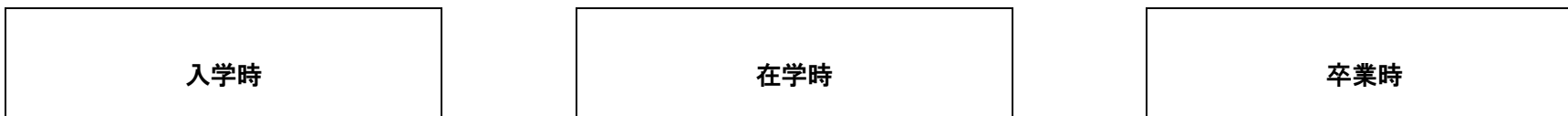


【別表1 本学における学生の学修成果を可視化するアセスメントの仕組みの概要と方法】



入学時

入学考査

アドミッション・ポリシーが適切に機能しているかどうかの評価・判定

在学时

成績評価・単位認定・進級判定

カリキュラム・ポリシーに基づき教育プログラムが適切に構築されているか、またプログラム内において学修が適切に進められているかの評価・判定

卒業時

卒業判定

「ディプロマ・ポリシー」が適切に機能しているかどうかの評価・判定

<p>機関 レベル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種入学試験 ・ 満足度調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課外・準正課活動状況調査 ・ 満足度調査 ・ 退学率・休学率モニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位授与数 ・ 就職率（就職先への満足度含む） ・ 専門領域への就業率 ・ 進学率 ・ 卒業時調査 ・ 卒業生追跡調査（就職先満足度、3年後離職率調査） ・ 雇用者へのアンケート調査
<p>教育課程 レベル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種入学試験 ・ 初年次入学時学力試験（リメディアル試験） <p>※ 上記試験群と入学後の成績の推移を検証することで、アドミッション・ポリシーが適切に機能しているかを</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各授業へのコンピテンシーの配分状況 ・ GPA ・ 成績分布状況 ・ 修得単位数 ・ 授業満足度調査 ・ 外部ジェネリックスキルテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修得コンピテンシー総計 ・ 卒業課題のルーブリック評価 <ul style="list-style-type: none"> - 卒業研究（経済経営学部） - キャリア・レポート（健康福祉学部） - 対応する国家資格合格率等 - 教員免許状取得率

	検証
科目 レベル	
3レベル を通した 活動	



<ul style="list-style-type: none"> による適切性検証 ・ 学習行動調査（授業外学修時間調査） ・ 進級判定における進級率
<ul style="list-style-type: none"> ・ 明示された学修成果目標と評価基準に基づいた成績評価 ・ 外部での実習のパフォーマンス評価（※ 経済経営学部ではインターンシップ） ・ 成績分布状況 ・ 授業評価アンケート
<ul style="list-style-type: none"> ・ ICEモデルにより、各授業における教育課程の一部として育成するコンピテンシーの明確化を行い科目レベルと教育課程レベルを接続する ・ 学習ポートフォリオにより、メタ認知を促進しつつ、科目レベルと教育課程レベルを、学生の学修活動の中で結合する



<ul style="list-style-type: none"> - 社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士合格者率 - 福祉心理士（日本福祉心理学会認定）取得者率 ・ 任用資格取得者率 <ul style="list-style-type: none"> - 社会福祉主事、児童指導員 ・ 公務員採用試験合格率 ・ その他資格取得者数・取得者率
<ul style="list-style-type: none"> ・ ディプロマ・サプリメントによる3つのレベルを通した総合的な学修成果の可視化